

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会 長	岩崎 幸弘
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹 事	荒山 久美
承 認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary

2025～2026年度名古屋アイリスRCのテーマ

よいことのために
手を取り合おう

アイリスはI A Gのところで愛のあふれる奉仕活動と
あたたかな親睦活動をしていこう。

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第530回 例会

ガバナー公式訪問

2025年8月28日 12:30～13:30

ホテルメルパルク名古屋 4階 錦の間

- 司 会 名古屋葵 RC SAA 笠井 勝紀さん
- 斉 唱 奉仕の理想
- ゲ ス ト 国際ロータリー第2760地区
ガバナー 鈴木康仁様
地区幹事 小池高弘様

会 長 挨拶

名古屋北 RC 朝倉淳一 会長



皆様こんにちは、今年度の名古屋北ロータリークラブ会長の朝倉です。鈴木ガバナー、小池地区幹事、ようこそお越しいただきました。名古屋葵ロータリークラブ、名古屋アイリスロータリークラブと共に迎えたいと思います。

さて今年度の名古屋北ロータリークラブのテーマは「寛容な心でつなぐ未来」です。寛容とは、お互いの違いを受け入れ、多様な価値観を尊重することです。そして、ロータリアンとしての知識や経験を分かちあうことでクラブの活力となり地域社会への貢献につながります。

私たちのクラブは創立以来、先輩たちが築いてきた奉仕の精神と友情の絆が受け継がれています。この伝統を大切にしながら未来へつないでいくことが私たちの使命だと考えます。そのためには一人でも多くの仲間をつくる必要があります。鈴木ガバナーの地区方針の中に「縁尋機妙 多逢聖因」(えんじんきみょう たほうしゅういん)「よい縁がさらに良い縁を、…」という部分がありますが、まさに当クラブは、その通り実践出来ている状態だと思います。

年度の初め100名でスタートして今期7名入会があり現在107名、その他に候補者が数名いて110名は見えてきました。これも会員の皆様が奉仕の輪を広げようという強い思いがあって会員増強のよい流れが出来ています。これを維持していきたいと思っています。

最後になりましたが、本日の例会準備、運営にご尽力いただきました名古屋葵ロータリークラブ牧下会長はじめ会員の皆様に、心より感謝申し上げ、挨拶とさせていただきます。

いただきます。ありがとうございました。

会 長 挨拶

名古屋アイリス RC 岩崎幸弘 会長



みなさん こんにちは。名古屋アイリスロータリークラブ会長 岩崎幸弘でございます。今日はガバナー公式訪問ということで、ホストの名古屋葵ロータリークラブ牧下晃会長はじめ葵ロータリークラブの皆さま方には、たいへんなお心配りをいただきまして

で 本当にお疲れ様でございます。

私もアイリスは今年 IAG のところで活動をはじめております。昨年の菊地会長方針に、DEI を取り入れて……につづきアルファベット3文字を表記いたしました。とは 申しまして なんの脈絡もなく

「いつも 明るく 元気」
の頭文字であります。

わたくしは、コロナ過の2020年以来の2回目の会長であります。当時は、会合すらままならぬときでありましたが、今回は 私は、会員が相互に助け合い、こころの通う、あたたかい親睦活動を企画実行することで、笑顔の絶えない楽しく、そしておもしろいクラブを作り上げて参りたいと思っております。具体的には、例会中に いろんなジャンルの音楽を聴く機会を設けたいと思います。そして将来的には、音楽家や芸術家のクラブ参加も求めていきます。

また、愛のあふれる奉仕活動としては、「NPO 法人愛知こどもホスピスプロジェクト」と連携し、昨年マスコミにも大きく取り上げられた「わくわくクリスマス会」のような、感動で心が揺さぶられるような活動をしていきます。

今年度は、補助金を利用させていただく名大小児科病棟への奉仕活動に加えて、会員社の主催する音楽イベントに、多くの子供たちが、車椅子のまま参加できるよう、愛知県芸術劇場の協力を仰ぎながら 車椅子ブースの設営や、こどもたちの誘導、アテンド業務をクラブ会員が、協力し合いながら、みんなで心温まる奉仕活動をしていきます。

まずは、第一回目として 今月8月16日(土)ジブリがいっぱい オーケストラコンサートで会員のみなさんのご協力をもって 50名のホスピス関係者の方のお世話をし、ポリオ募金も実施することができました。金田ガバナー補佐にもご来場いただき、まことにありがとうございました。ぜひ また お越しく下さい。

今回は11月24日にリニアクラシックコンサートと題して JR 東海音楽クラブも参加する 吹奏楽をメインにした コンサートです。

これらのことは、社会に向けての公共イメージの向上にも、少なからず貢献できるものと信じています。IAG のこのころとは、いつも 明るく 元気 ですが、「いつも」、「ありがとう」、「ございます」の意味合いも違います。

アイリスからは以上です。ありがとうございました。

会 長 挨拶

名古屋葵 RC 牧下 晃 会長



鈴木ガバナー、小池地区幹事、本日はお忙しい中お越しいただき、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。また、3ロータリーの関係者の皆様もお集まりいただき、ありがとうございます。例会に先立って、3ロータリー合同の会長幹事懇談会が開催されました。鈴木ガバナーより大変貴重なご意見をいただきました。今後のクラブ運営や奉仕活動に役立てていきます。この後の卓話を楽しみしておりますのでよろしくお願いいたします。

葵ロータリークラブは昨年20周年を無事に終えることができました。皆様のお力添えと温かなご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。21年目となる今年度は「21年、感謝の気持ちで新たな一歩 ～仲間とともに発展・成長～」をクラブスローガンに掲げクラブ一丸となって頑張っています。

葵ロータリーはここ数年会員数が順調に増えてきました。2年前に掲げたチーム30計画を今年度も継続して推進しており、目標の30名まであと少しのところまで来ました。3年目となる今年度で何となく達成したいと考えております。順調に会員数が増えてきた半面、会員数が増えたことでクラブ運営の課題が少しずつ見えてまいりました。

今年度はクラブの運営を見直し、クラブの活性化を図る大事な年度であると捉えております。そのためにクラブ運営を見える化し、情報を共有することを始めました。共有した情報をもとに運営上の問題を特定し、次年度、次々年度も見据えた改善策を皆で考えていきます。

そして、鈴木ガバナーの地区方針の「ともに学び、ともに地域社会に貢献する！」を達成するために精進してまいります。簡単ではございますが会長挨拶とさせていただきます、本日はありがとうございました。



卓 話

RI 第 2760 地区 ガバナー 鈴木康仁様



皆さん、こんにちは。本日は、名古屋葵 RC の皆様のご設営にて、名古屋北 RC そして名古屋アイリス RC の皆様との 3RC 合同例会のガバナー公式訪問ということで、お邪魔させて頂きました。本日は、宜しくお願い致します。スライドにてのお話を始める前に、各クラブの本年度に対しての思いに対し一言ずつ述べさせていただきます。

まず、名古屋葵ロータリークラブの牧下会長が掲げられた「21 年、感謝の気持ちで新たな一歩 — 仲間とともに発展・成長」という言葉、とても素敵ですね。仲間とともに歩みながら感謝を大切にする、その姿勢にクラブの温かさと未来への希望を感じます。

そして、名古屋北ロータリークラブの朝倉会長の「寛容な心でつなぐ未来」というテーマ。今の時代にいちばん大切なものは、まさにこの“寛容さ”かもしれません。心を開き合いながら未来を築いていこうという想いに、大きな共感を覚えます。

さらに、名古屋アイリスロータリークラブの岩崎会長の「IAG(いつも明るく元気に)のこのころで、愛のあふれる奉仕活動とあたたかな親睦活動をしていこう」というメッセージ。明るさと元気がクラブの魅力を広げ、愛のあふれる奉仕や親睦につながっていく。聞いているだけで元気をもらえるようなテーマだと思います。

今日はこうして、それぞれに素晴らしい思いを掲げて活動されている三クラブの皆さんとお会いでき、とても嬉しく思っています。それでは、スライドを使いながら進めさせていただきます。

1. RI 会長のメッセージに込められた意味

2025-26 年度、国際ロータリー会長フランチェスコ・アレツォ氏は「よいことのために手を取りあおう」というメッセージを掲げられました。この言葉はとてもシンプルですが、その奥に深い意味が込められています。

「よいこと」とは何か。私たちにとってそれは 地域社会に役立つこと、友情を育むこと、平和を築くこと であります。そして「手を取りあう」とは、一人ではできないことを、仲間と共に力を合わせて実現していくということです。

最初の4人が集い、友情を分かち合ったことから始まったロータリーは、今や 116 万 3048 人を超える会員組織に成長しました。すべては「手を取りあう」という行動の積み重ねによるものです。

2. 会員増強の重要性

そこでまず強調されたのは、「会員増強」です。国際ロータリー会長も「1に会員増強、2に会員増強、3に会員増強」と強調されています。残念ながら世界全体の会員数は減少傾向にありますが、第 2760 地区は 4,516 名と、わずかに増加しました。これは皆さまの努力の成果です。ロータリーにとって会員こそ宝です。新しい仲

間との出会いは、クラブに新しい風を吹き込み、持続的な奉仕を可能にします。私たち一人ひとりの歯車が噛み合って初めて、ロータリーという大きな機械は力強く動き出すのだと思います。

3.2760 地区の紹介

地区の役割は、国際ロータリーを構成している各クラブの活性化をサポートすることです。

ガバナーのみが国際ロータリーの役員であります。よって如何にクラブをサポートするかを考え毎年組織図を考えます。各クラブの理事会で承認された出向者の方々が、その専門分野におけるスキルを高めてもらうことは勿論、各々クラブに持ち帰って頂きクラブの為に役立っていただくこと。そして委員会は、クラブサポートする術を研究し実践することにあると考えています。

4. 地区のテーマ「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！」

私が掲げる今年度の地区方針は「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！」です。

ロータリーは学びの場であり、同時に実践の場でもあります。例会での卓話、委員会での議論、クラブ活動の体験。そこには生きた学びがあり、それを仲間と共に社会に還元するのが私たちの使命です。

「縁尋機妙、多逢聖因」という言葉があります。良い縁が次の縁を呼び、良い人との交わりが豊かな結果をもたらすという意味です。さらに「錯集文成」、異なる人々が集まり、意見を出し合うからこそ発展がある。これらは正にロータリーのそのものだと思っています。

5. 「3-year rolling goals」と継続性の意義

国際ロータリーでは、ロータリー行動計画なるものを策定しています。インパクトをもたらす、基盤を広げる、かわりを促す、適応する。これが、4つの優先事項です。そして昨年度より「3-year rolling goals」を推進しています。これは単年度制の中で継続性を確保し、クラブの活動を次年度、さらにその先へと繋げる仕組みです。本年度は、その二年目になります。二年目は、月次チェックをしましょうということと、その進捗度を報告するサポートミーティングを行いましょうということになっています。このサポートミーティングについては、会長さん対象となっていますが、色々やり方など考えていますので、入力作業は、ご面倒をおかけしますがお付き合いください。そしてやってみての意見をガバナー補佐を通してお伝えください。ただ、今やって頂いているものは、あくまで一つのクラブ活性化の為のツールです。クラブセントラルを活用し、4つの優先事項に沿った数値目標を定め、継続性を育んでいくことは、国際ロータリーの方向性でありますのでそここのところはご理解頂ければと思います。

6. ポリオ根絶という大きな約束

私たちが世界に果たすべき最大の責務の一つが「ポリオ根絶」です。これは「世界の子どもたちとの約束」であり、ロータリーの誇り高き挑戦です。尾身茂先生からのご講演にもあった通り、この運動は歴史的に見ても人

類の大きな挑戦です。当地区では「TEAM SUZUKI」という会議体を立ち上げ、ガバナー補佐を通じてクラブと連携しながら各クラブのポリオ根絶啓発活動のサポートをしております。地区としては、チャリティーゴルフコンペや尾身茂先生による一般向け講演会を担当委員会で考えています。各クラブ独自の取り組みで要望または、困っておいでの場合、ガバナー補佐にお伝えください。現在、各クラブの皆様方が、ポリオに特化した例会・ファウンド事業・又分区を掲げての取り組みを考えて頂いてることにとっても嬉しく思っています。ここにポリオポータルサイトの紹介をさせていただきます。その中に、毎年、開催されている「全国ポリオ根絶フォトコンテスト」に、是非事業をなされた時の、良い写真を応募してください。84+9クラブ全クラブ応募したら素晴らしいことですね。

7. 青少年への投資と平和構築

ロータリーの未来は青少年にあります。インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換、学友、米山奨学などのプログラムを通じて、若い世代に学びと友情の機会を提供することは、やがて世界平和への基盤を築くことに繋がるものと考えています。教育と識字率向上は、貧困を防ぎ、紛争を避ける力を持っています。これこそが「積極的な平和 (Positive Peace)」を実現する道です。こちらへのご支援もお願い致します。

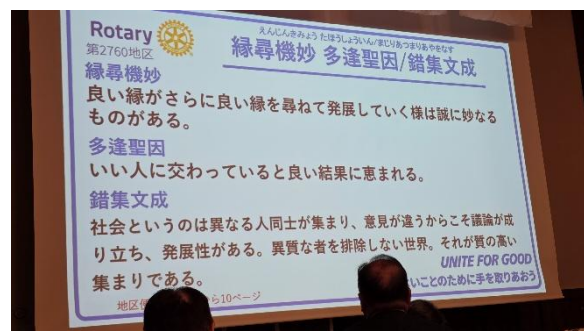
8. 地区大会・国際大会への参加のお願い

今年度は11月8・9日に豊橋・豊川で地区大会を開催いたします。国際ロータリー会長代理ご夫妻をお迎えし、フォーラムや講演、交流の機会を設けています。また、国際大会や地区ナイトもぜひ積極的にご参加ください。異なる地域、異なる国の仲間との出会いは、クラブ活動に大きな刺激と学びを得る機会です。又、本年度は、台湾と近いです。台湾の姉妹友好クラブとの交流の場として頂いても結構ですのでご参加の程よろしくお願い致します。

9. さいごに

最後に私の座右の銘を紹介し結びといたします。「笑門來福」、笑いを絶やさず、ともにロータリーを楽しんでまいりましょう。素晴らしい一年になることをご祈念申し上げます。

ご清聴、誠にありがとうございました。



ガバナー公式訪問 謝辞
名古屋葵 RC 吉村福修会長エレクト
(兼副会長)

本日は鈴木がバナー様の卓話有難うございました。RI方針にあります会員増強・ポリオ撲滅・平和の推進とある中で平和の推進が一番理解が難しい活動と感じておりました。その中でバナーより平和の推進は青少年育成・教育も将来の平和構築に多大な意味を持つと教えて頂き、既存名城 RAC を提唱している当クラブの接し方の道標を頂きましたこと感謝致します。

又、我々クラブには多くの課題がありますが一つ一つ歯車を整え、大きな歯車となり回すことが出来る様に鋭意努力したいと思います。

本日はご多忙の中、卓話を頂き有難うございました



地区大会登

登録、参加のお願い

【大会1日目】 2025年11月8日(土)

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

本会議 受付 12:30

開会 13:00 閉会 14:30

**(青少年クロスプロモーション交流会
13:00~14:20)**

(対象:青少年米山ロータリーファミリー)

青少年・学友フォーラム 14:40~17:15

R | 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

受付 17:00 開会 18:00 閉会 20:00

【大会2日目】 2025年11月9日(日)

豊川市総合体育館

R | 会長代理主催顕彰昼食会

(豊川稲荷にて、昼食前に祈祷含む)

受付 10:00

祈祷 10:15 集合 10:30 開始

昼食会 11:00~12:00

友愛の広場

**(弁当配布&東三河ど美味しい広場/
豊川市総合体育館前&周辺施設)**

本会議 受付 10:00

開会 13:00

閉会 17:00

(うち記念講演)

開始 13:10

終了 14:10